



平成 31 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイドーリミテッド
代表者名 取締役社長 大川 伸
(コード番号 3205 東証・名証第一部)
問合せ先 取締役上席執行役員 管理部門担当 福羅 喜代志
(TEL : 03 - 3257 - 5022)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 11 月 12 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期の連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,300	百万円 △ 400	百万円 0	百万円 100	円 銭 2.96
今回修正予想 (B)	26,300	△ 300	100	△ 600	△ 17.60
増減額 (B-A)	△ 1,000	100	100	△ 700	—
増減率 (%)	△ 3.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	27,272	△ 318	△ 384	329	9.75

2. 修正の理由

衣料事業の小売部門において、10～11 月の気温が高かったことが秋冬衣料の販売に影響したことなどにより売上高が計画を下回りました。

小売部門のプロパー販売および製造部門の高機能製品の受注が堅調なことや、グループ内で事業の効率化や経費の削減を進めてきた効果により、営業利益は前回予想比で損失が減少し、経常利益は前回予想比で増加する見込みです。

第 3 四半期連結会計期間において、投資有価証券評価損や和解金などの特別損失を計上し、修正申告を実施したことに伴う過年度法人税等を計上したことなどで、親会社株主に帰属する当期純利益は損失となる見込みです。

これらの状況を踏まえ、平成 31 年 3 月期の通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上